

科目名 Course title	日本語 5 A (文章表現)		科目区分 Category	JASIN/NICS	科目NO Course Numbering	300
担当教員 Instructor(s)	岩崎 千恵		単位 Credit(s)	1	単位区分 Course Type	選択
授業形態 Class Type	講義	<input type="radio"/>	使用言語 Language(s)	日本語	CEFR	
	課題解決学習	<input type="radio"/>				
	ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/>				
	グループワーク	<input type="radio"/>				
	プレゼンテーション	<input type="radio"/>				
	実習、フィールドワーク	<input type="radio"/>				
	その他	<input type="radio"/>				

DPに基づく授業の到達目標 Criterion-Referenced Evaluation				
A	B	C	D	E
知識獲得力	問題解決力	コミュニケーション力	自己実現力	組織的行動力
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

履修要件 Prerequisites	日本語5にプレイスされた学生
科目規定 Course Description	習熟度別に口頭表現を中心に総合的な日本語能力の向上を目的とする。
授業の概要 Contents	<ul style="list-style-type: none"> ・書くことは考えることであり、考えることは楽しいことであることを学ぶ。 ・クラスメートと意見を交換をしながら、お互いに作文の知識を深める。 ・伝えることの大切さを学ぶ。
授業の目標 Learning Goals	<ul style="list-style-type: none"> ・よく知っていることについて、まとまりのある作文が書ける。 ・読み手に伝わる文章が書ける。 ・正しい日本語の作文のルールを守って書ける。 ・クラスメートと意見交換をしながら、作文の知識を深める。 ・自分の考えを相手に伝えることができる。

回数 Lecture	授業計画 Course Schedule	授業外の学習の指示他 Pre and Post-class learning
1	オリエンテーション 「日本語学習：書くことの目的」 テーマについてグループで話し合う	「日本語学習：書くことの目的」について作文を書く（1時間）
2	第7課 「異文化体験から学んだこと」 テーマについてグループで話し合う 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む） 段落の構成について	「異文化体験から学んだこと」について作文を書く（1時間）
3	第8課「あなたの大切なものについて」 テーマについてグループで話し合う 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む）	「友人を通して見る〇〇の魅力」について作文を書く（1時間）
4	第7課,第8課 ブラッシュアップp200～ ①書くときの視点 ②四字熟語 ⑬部首「さんずい」 ⑭部首「てへん」 ⑯音符 ⑰知っている漢字から単語の意味を考える 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む）	「好きな四字熟語、ことわざを選んで、それに関連する自分の経験」について作文を書く（1時間）
5	第9課「あなたの推し作品について」 テーマについてグループで話し合う 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む）	「推し作品のレビュー（批評）」を書く（1時間）

6	第9課 ブラッシュアップp209～ ①オノマトペ ②漫符 ③起承転結 宿題の確認 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む）	「4コマ漫画」を作る(1時間)
7	中間レポートの説明 「自分の作文力の変化を確かめる」 自分の作品についてペアの人から意見をもらう	第7課から第9課の作文の一つを選び、書き直してプレゼンテーションする。
8	プレゼンテーション 自分の選んだ作文を発表する 第10課「作文のルールを学ぼう1「普通体について」」	前半の授業の振り返りを書く
9	第10課、第11課 ブラッシュアップp212～ ①カタカナ語 ②漢字とコンテキストから意味を考えるP232～ 「作文のルールを学ぼう3「接続表現・副詞（資料別途配布）」 多様なピクトグラム（資料別途配布）	「日本の街と母国の街の看板」について作文を書く(1時間)
10	第11課「日本語と母語の違い」 テーマについてグループで話し合う 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む）	「日本語と母語の違い」について作文を書く（1時間）
11	第12課 ブラッシュアップ（P218～） ①慣用句 ②「作文のルールを学ぼう3「助詞・引用の表現」（資料配布） 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む）	「家で料理をしないでスーパーの総菜を食卓に並べること」について作文を書く（1時間）
12	「グラフを読む・意見を述べるー将来の職業選択ー」 テーマについてグループで話し合う 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む） 作文のルールを学ぼう4「グラフを説明する表現」（資料配布）	「将来の職業選択」について作文を書く（1時間）
13	「日本の謝罪と母国の謝罪の仕方」 テーマについてグループで話し合う 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む） 作文のルールを学ぼう5「意見を表す表現」	「日本の謝罪と母国の謝罪の仕方」について作文を書く（1時間）
14	「留学のメリットとデメリット」 テーマについてグループで話し合う 宿題の確認（ペアで互いに作文を読む） 期末テストの説明	「留学のメリットとデメリット」についての作文を書く（1時間） 期末テストの準備（1時間）
15	総まとめ 期末テスト	アンケートに回答する

評価方法 Grading	配分(%)	評価方法 Grading	配分(%)
試験（中間・期末）	30	プレゼンテーションなど	
期末レポートなど		授業時態度など	10
小テストなど		授業への参加度など	10
宿題など	50	その他（授業中に書いた文章等） other	

教科書 Textbooks : Materials	『4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ』 The Japan Times
参考文献等 References	伊集院郁子・高野愛子（2020）『日本語を学ぶ人のためのアカデミック・ライティング講座』 ISBN9784866393605
履修の留意点 Special Notes	・授業の活動内容は状況に応じて変更することがあります。 ・課題は締め切りまでに提出すること。締め切りを過ぎて提出すると、評価が下がります。
連絡先 Contact	場所：340研究室 オフィスアワー：水曜4限 メールアドレス：iwasaki★tc.nagasaki-gaigo.ac.jp ※★を@に変えてください。
提出物（小テスト・レポート・課題）のフィードバックについて Feedback	質問は随時受け付けます。

<p>科目実施後の振り返り（授業 評価アンケートへのコメン トや改善項目を含む） Reflection, points of improvement and Comment to the Result of Survey on Lecture (to be completed after end of course)</p>	
---	--